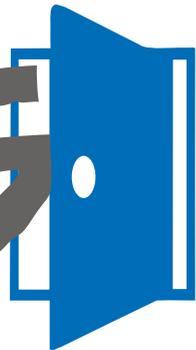


# 議会のトピラ



議会をもっと身近に! ~広聴活動を紹介~

## TOPICS

議会アンケート結果の速報

常任委員会報告

議員一般質問



表紙の写真・イラスト募集中!!  
(詳しくは15ページへ)

表紙写真「いってらっしゃい」(名鉄広見線)  
福井杏奈さん(広眺ヶ丘)の作品

# 「もっと身近に」 可児市議会

～ 聴かせてください、あなたの声 ～

議会の活動を広く知ってもらおうとともに、様々な声を聴くことが大切です。今回は、市民の皆さんとの交流の様子や選挙に関するアンケート結果などをお伝えします！



めいすいくんも  
来たよ！



## 産業フェアで議員と語ろう

10/21



「議員と語ろう」コーナー

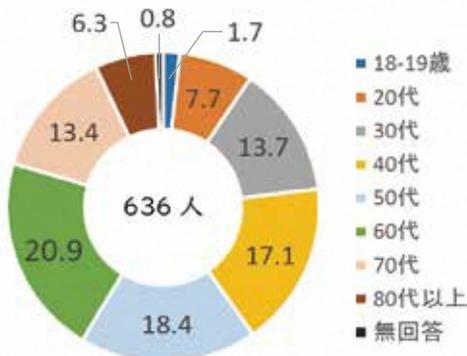
「なりきり! 議員体験」 あなたも一度は議員に!?

産業フェア in 可児 2023 に可児市議会のブースを初めて出展しました。

議員と直接話をするコーナーでは身近な困りごとなどを熱心にお話される方や、フォトゾーンでは当選議員になりきって、楽しそうに写真をとる子ども達でにぎわいました。

また、令和5年7月の市議会議員選挙の投票率が37・57%と過去最低だったことを受け、ブースに来ていただいた方に、どうしたら投票率が上がるかと思うか、議会に期待することは何か、などの簡単なアンケートをお願いし、276人の方に回答していただきました。ブースに来ていただいた方の市議会議員選挙の投票率は80%と非常に高い結果でしたが、より多くの市民の方の声を知るために、無作為抽出した市内2000人の方にも同様のアンケートを郵送で行いました。

回答者の割合(年代別)



● 回答者数: 636人 (31.9%)  
※ 集計時点の速報値のため今後数値が変わることがあります。

### 議会アンケートの主な内容

- Q 7月の市議会議員選挙に行きましたか?
- Q 投票率が過去最低の37・57% (前回55・34%) だったことについて、どう思いますか?
- Q 投票率はどうしたら上がると思いますか?
- Q 「こんな可児市になってほしい」、「可児市議会へ期待すること」など自由記入。

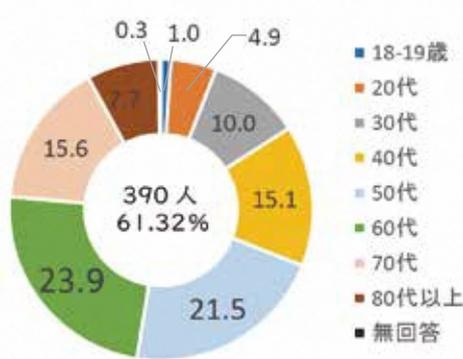
市議選  
低投票率を受け  
臨時で実施!

# 議会アンケート結果速報

選挙に行かなかった人の割合(年代別)



選挙に行った人の割合(年代別)



どうしたら投票率は上がる?(複数回答)



詳しい結果は改めて議会ホームページなどでお伝えします!

- ・もっと身近に感じられる議員や議会であってほしい。
- ・市民の声を聴く場を増やしてほしい。
- ・市のために議員がどんなことをしているのか、もっと分かると良い。

### Q 議会に期待することは?

## 委員会も もっと身近に! 聴く・話す!

- ★**運営面での課題は?**
- ・コロナ禍で減った利用者を増やす工夫や、**外国籍の方など多様な利用者**に沿った対応が必要。
- ・平日利用が少なく、利用する人も固まってしまっている。**若者や子育て世代の利用を**どう増やしていくかが課題。

### 地区センター長と課題を共有

11/14

建設市民委員会では、地域課題解決の場としても重要な役割を担っていく地区センターの現状と課題を把握するため、地区センター長と意見交換しました。

### ★施設面での課題は?

- ・エレベーターがない、和式トイレのままなど、今後のさらなる高齢化に対応できるか心配。
- ・夏場に体育室の利用ニーズが高いため空調設備が必要。

### ★今後に向けて

自治会と地区センター、連絡所の位置づけの整理、各センターの目指す方向性や今後のあり方を地域で議論する必要があります。地域事情や施設状況も異なりますが、委員会として地区センターの地域拠点化の進捗状況を注視し、調査研究していきます。

- ・地域での防災訓練の参加者も少ない。大規模災害時に**防災拠点**として対処しきれるか不明。



木曾川左岸遊歩道の  
課題を共有

11/13

総務企画委員会では、遊歩道の整備や環境保全を行っているボランティア団体「木曾川左岸遊歩道友の会」から活動報告や現状と課題をお聴きしました。

★遊歩道整備の課題

- ・ 水害の度に、竹チップの流出被害や流れ込んだ川砂の除去作業に苦勞している。
- ・ 左岸遊歩道を利用した周遊ウォーキングをするには現状では交通量の多い道路を横断しなければならない。

★今後に向けて

友の会の活動により、現在では「かぐや姫の散歩道」は市内外から多くの方が訪れる憩いの空間となっています。今後も課題解決のため、市への働きかけなど協力できることがないか調査研究を進めていきます。



明智荘をみつめて

11/25

明智荘をみつめる会、明智荘ボランティアガイドの会の皆さんと共に現地視察と懇談会を行いました。

★明智城跡を視察

紅葉が美しい遊歩道をボランティアガイドの方の詳しいお話を聴きながら当時の掘切の様子や防御方法などを想像しながら歩きました。



★明智城跡に関わる方の声

- ・ 市として明智城跡を観光資源として生かしたいのか歴史資産・文化財として保存したいのか方向性が明確でない。
- ・ イベントの周知方法が十分でないと感じた。情報発信を積極的に行ってほしい。

★今後に向けて

明智荘と明智城跡をどう活用していくのか、皆さんの熱い思いをどのようにまちづくりに繋げていくのか、委員会として今後も幅広く議論していきます。

スマイルングループ  
を視察

11/29

教育福祉委員会では、不登校の現状と課題を把握するため、スマイルングループを訪れ、子ども達や保護者への支援状況を調査しました。

★スマイルングループって？

学校へ行きたくても行けない児童生徒のための教室で、令和5年で28年目を迎えます。学校・家庭との連携を大切に、個別・集団活動を通して、社会的自立ができるよう支援しています。

★新たな「ねらい」と取組み

市教育支援センターとして、学校復帰のみを目指すのではなく、社会的自立を支援することに重点を置くことで、入室しやすくなったメリットがあるようです。その子に合った通い方・活動を支援し、何をするか自分で



これからも色々な意見を聴いて  
身近な議会を目指して行くよ

決めることを大切にしている姿勢が印象的でした。また、新たに配置された「つながりサポーター」がメタバース（仮想空間）を活用した学習支援や、各家庭を訪問するなど相談体制も拡充されました。

★今後に向けて

よりよい教育支援・相談活動のためにも関係機関と連携し、通所手段の確保や今後の拡充に向けた人的配置など、委員会としても継続して議論し、働きかけをしていきます。

また、教育委員と「学校の現状」について、市健友連合会役員の方と「高齢者の安気づくり」について、意見交換しました。

★教育委員の声

・不登校児童生徒には「学校に行く意味を感じられない」「無気力」といった子も多いよう。一方スマイリングルームなどの違う環境では笑顔の子が多い。

★健友連合会の声

・高齢者には地区センターや可児川苑等の和式トイレは使用が難しい。洋式化が必要では。

今回いただいたご意見を参考にし、委員会での質疑や委員会代表質問、市への提言など今後の活動に生かしていきます。

議会報告会(市民と議会の懇談会)

～議員と話そう!～  
2月10日(土)

午後2時00分～3時30分  
場所：市役所5階 議会フロア

テーマ①  
子育て支援の充実を

テーマ②  
公共交通を考える

テーマ③  
鳥獣被害(イノシシなど)  
の現状と対策は

【第1部】  
予算決算の概要  
について

【第2部】  
テーマごとの  
意見交換

気軽に  
お越しください!

わたしたちも  
初めてでドキドキ

★事前申し込み不要  
★開始10分前までに  
お越しください。

議会では、3月定例会で令和6年度の当初予算案について審議します。今回、市民の皆さんのご意見をお聴きし、予算審議や今後の委員会活動に生かすための懇談会を行います。テーマをいくつか設けます。気軽に議員とお話しただけですので、ぜひご参加ください!

# 常任委員会報告

〔第5回定例会議案などに関し、どんな審査がされたのか紹介します〕

## 予算決算委員会

令和5年度一般会計補正予算について審査しました。

**落雷で故障したシステムの更新（補正額1億5千万円）**

**Q** 令和5年7月の落雷で故障した雨量等の観測システムの更新について、当初予定の補修ではなく更新となった理由は。

**A** 更新には相当の期間を要するため補修を第一に対応したが、一度復旧した後、再度壊れたため更新することとした。今のシステムはかなり古く関連機器との整合性もとれていない。そのため、サーバー本体に加え各雨量計、水位計からの送受信システムも含め、全て更新する。

**Q** 事業を6年度に繰り越すが更新するまでの間、豪雨等が起きやすい時期の対応に問題は。

**A** 雨量は国が整備している今渡の雨量計や気象庁の雨雲レーダー等の情報を収集し、水位観測についても、国や県の水位観測所の情報を使い対応する。市の雨量計が活用できない分、職員に負担はかかるが対応できる。

**生活保護扶助事業  
（補正額7100万円）**

**Q** 令和5年10月から生活扶助基準が改定されたが影響は。

**A** 今回、5年に1度の見直しがなされた。コロナ禍や物価上昇等による生活への影響を踏まえ、令和6年度まで世帯人員1人当たり月額1,000円が加

算される。加算してもこれまでの受給額より下がる場合は、減額とならないようにする臨時・特例的な措置がある。本市において今回の見直しにより減額となる世帯はない。

## 総務企画委員会

条例の一部改正5件について審査しました。

### 印鑑条例の改正

コンビニ等に設置されたキオスク端末で、マイナンバーカードと同等の電子証明書が記録されたスマートフォン等を使った印鑑登録証明書の交付が可能となるため、改正するものです。

**Q** 利用するための手続きはどのようなものか。また使用可能なスマートフォンの機種が限られるようだが、その機種や使い方について市民にどう周知するか。

**A** ご自身でマイナンバーサイトに接続し、認証をつける必要がある。詳しい内容については、国が周知しているマイナンバー総合フリーダイヤルの案内や市民課でのパンフレット配布、国のホームページを見ていただくなど、周知していく。



スマホ用電子証明書のデジタル序リーフレット(抜粋)

## 建設市民委員会

条例の制定1件、条例の一部改正2件について審査しました。

### 市営住宅管理条例の改正

低額所得者の住居確保を適正に行うために、例外的に市外在

住者等の入居を認めるなど、市営住宅の入居要件を緩和します。

また、**共益費の徴収を原則市が行うため、改正するものです。**

**Q 入居者が負担すべき施設維持や修繕等の共益費に関し、例外として入居者に負担させることが適当でない」と判断するのは、どのような場合か。**

**A** 各市営住宅の敷地や設備によって必要な共益費も異なるが、低額所得者の過大な負担とならないよう上限を設けたり、将来用途廃止で入居者が激減した際に市が負担する場合などを想定している。

**Q 共益費の内容は変わるのか。**

**A** 基本的には変わらないが、これまで入居者では対応が困難だった消点検や受水槽の清掃等の費用は新たに対象となる住宅もある。その際も入居者の過大な負担とならないよう上限額を設け、低額所得者に配慮する。

## 教育福祉委員会

条例の一部改正2件、請願1件について審査しました。

### 国民健康保険条例の改正

納税義務者や、その世帯に属する被保険者が出産予定または出産した場合、出産被保険者の産前・産後期間相当分の国民健康保険税の一部を減額するとされたため、改正するものです。

**Q 財源として市の公費負担は4分の1とのことだが、どの程度になるか。**

**A** 所得に応じて軽減額も変わるため、現段階での算出は困難だが、対象者1人当たりの軽減額を平均約2万7000円と国は見込んでいる。本市の出産育児一時金の支給件数から、全体の軽減額は約216万円と想定され、市の負担は54万円程度の見込みである。

### 小中学校の給食費無償化を求める請願

物価高騰などにより保護者の負担が増加する中、子ども達の健やかな成長や安心して子育てできるよう学校給食費の無償化を求める請願がありました。

**反対** 給食費無償化は国が施策として行うべきであり、自治体によって差が出ている現状が問題である。そのため国に無償化を求めることについては賛成。

一方で、請願内容の一部に本市に対して無償化を求めていると解される部分もある。

**市の財源で行うことについては調査研究がまだ必要であり、市が独自で無償化を行うことによって、給食の質の低下や量が減るといふことにつながる懸念されるため、反対。**

### 賛成

義務教育の無償は憲法にもうたわれており、学校給食は「食育推進」の役割を担うなど、教育の一環である。

本市においても給食費無償化を求める市民2,849名もの署名があり、その重みを考える必要がある。

他の自治体でも実施される中、**本市でも国に先んじて給食費は無償とすべきであるから、賛成。**

請願自体は賛成少数のため、委員会・本会議ともに不採択となりましたが、本会議において4名の議員から連名で給食費無償化を国に求める意見書が提案されました。これが賛成多数で可決されたため、国に意見書を提出します。

※詳細は8ページへ！

審査の様子はYouTubeでも見られるよ



# 第5回定例会 提出された議案と審議結果



提出された議案(予算3件、条例10件、契約3件 合計16件)と、議会運営委員会の提案(発委2件)は、すべて原案のとおり可決されました。請願(1件)は不採択となりましたが、議員提案(発議)により意見書が提出され、原案のとおり可決されました。

## 【全会一致で可決された議案】

番号	件名	番号	件名
議案	77 令和5年度一般会計補正予算(第7号)	議案	87 自家用工業用水道事業の供給等に関する条例の一部改正
	78 令和5年度一般会計補正予算(第8号)★		88 請負契約の変更
	79 農業集落排水事業の地方公営企業法の適用に伴う関係条例の整備に関する条例の制定		89 請負契約の変更
	80 一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正		90 請負契約の変更
	83 職員の給与支給に関する条例の一部改正		91 国民健康保険税条例の一部改正
	84 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正		92 令和5年度一般会計補正予算(第9号)★
	85 印鑑条例の一部改正	発委	5 市議会議員の請負状況の公表に関する条例の制定
	86 市営住宅管理条例の一部改正		6 地方自治法第180条第1項の規定による市長の専決処分事項の一部改正

## 【賛否が分かれた議案】

番号	件名	田上	前川	酒向	田口	松尾	奥村	大平	渡辺	高木	板津	伊藤	天羽	澤野	山田	酒井	野呂	川合	川上	伊藤	富田	亀谷	林	
		元一	一平	さやか	豊和	和樹	新五	伸二	仁美	将延	博之	壽	良明	伸	喜弘	正司	和久	敏己	文浩	健二	牧子	光	則夫	
議案	81 市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
	82 常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
請願	3 小中学校の給食費無償化を求める請願書	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○
発議	3 小中学校の学校給食の無償化を求める意見書★	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対 ※議長(澤野 伸)は採決に加わらない。  
 ※議案の詳細な内容については、議会ホームページまたは議会事務局窓口にてご覧いただけます。

## ★ピックアップ議案★

**☞ 一般会計補正予算(第8号)** 落雷により故障した雨量等の観測システムの更新や学校設備を補修するための工事費の追加、原油価格高騰等による電気料金増加分の経費追加等をするための予算補正です(4億1400万円)。

**☞ 一般会計補正予算(第9号)** 物価高騰対策に関する国の交付金を活用し、低所得世帯、私立幼稚園・保育園、高齢者福祉施設等に対する支援や省エネ性能の高い対象家電を購入した際の費用の一部を補助するための予算補正です(6億4700万円)。

## ★小中学校の給食費無償化を国へ要望★

次のような内容の意見書を国に提出することが決まりました。

### 小中学校の学校給食の無償化を求める意見書(概要)

学校給食は、食育を推進するものとして学校教育の一環となっており、心身の健全な発達に資するものとして教育的効果は大きい。給食費を全額・一部補助する自治体も増えているが、市町村財政を圧迫するなどの懸念が生じる可能性があり、実施に踏み切れない市町村も少なくない。

子ども達の健やかな成長を保障する質の高い学校給食については、国の責任において財源を確保し、すべての市町村が無償化を実施できるよう強く要望する。

### 国において小中学校の学校給食の無償化を実施すること

# 12の視点 一般質問



市の方針や市民の皆さんの生活に関わる大切な内容について、今回12人の議員が市に質問を行いました。なお、一般質問の紙面は、質問議員が作成しています。ご不明な点は議員にお尋ねください。

公共施設に設備投資を

P 15

障がい者の多様な情報取得

P 14

高齢者のフレイル予防を

P 14

コロナ禍からの生活再建支援

P 13

学校以外の不登校対策は

P 13

公共交通 計画はどうなる

P 12

不登校対策 第3の居場所を

P 12

認可外保育の無償化終了後は

P 11

高齢者の孤立防止 課題は

P 11

学校体育館にエアコンを

P 10

山城周遊バスの検討を

P 10

カニミライブ図書館オープン

P 9

要チェックだね！



トビラくん

## カニミライブ 図書館オープン

**Q** 11月23日にカニミライブ図書館がオープンしたが、混雑状況等は。

**A** 11月30日までの8日間で来館者5294人、貸出利用者1618人、貸出冊数5885冊であり、下恵土地区に新たな賑わいの場ができたと考えている。

**Q** 良品計画との公民連携事業として進めた今回の事業に対する現時点での評価は。

**A** 民間のノウハウを取り入れた全く新しいコンセプトの図書館と市民活動の拠点が、良品計画だけでなく関係者のご理解、ご協力によりスピード感をもって進めることができたと考えている。

### 可児駅西地区のまちづくり

**Q** 可児駅西地区で進められている公共事業の進捗状況と今後のまちづくりの考えは。

**A** 総合会館分室解体工事は令和5年中に現場作業が終了し、市道117号線道路改良工事は令和6年3月末完了予定である。この地区は駅に近く、利便性やポテンシャルの高い地域と認識しているが、現段階では具体的な計画はない。地域住民の意向等を踏まえて総合的に判断していく。



オープンしたカニミライブ図書館



たがみ もとかず  
田上 元一

## イベント以外でも 山城周遊バスの検討を



あも う よしあき  
天羽 良明

**Q** 山城周遊バスの有効性を体感した。イベント以外でも美濃金山城、今城、久々利城等の山城周遊バスを検討しては。

**A** 「山城に行こう!2023」に多くの来場者があり、各山城で現地のボランティア団体が色々工夫しておもてなしを行った。来場者が山城を訪れるきっかけにもなっているが、こうした取組みをイベント時以外に日常的に行うことは困難だと考えられる。バス等の公共交通機関を利用して山城を訪れる方は限られると思われるため、現時点ではイベント以外での年間を通じた周遊バスの運行予定はない。

金山越(かねやまこし)の  
伝承の今後は



「山城へ行こう!2023」の  
山城周遊バス

**Q** 徳川家康の戦略で美濃金山城解体後、資材は木曾川下流へ流され、犬山の地に移築されて犬山城となったという「金山越」の伝承があるが、今後どう生かすか。その展望は。

**A** 戦国山城ミュージアムに金山越に関する展示をするなど、歴史資産と観光施策を一体として市内外に発信し、本市の「自慢と誇り」となる大切な要素として周知していく。

## 学校体育館にエアコンを



とみだ まきこ  
富田 牧子

**Q** 災害時の避難所となる学校体育館には未だエアコンが設置されていない。各務原市は令和7年度から設置の予定と聞いている。本市の予定は。

**A** 空調設備が設置された学校体育館のある市町村は県内で10市町ある。しかし本市では、令和8年度末まで学校トイレ洋式化事業などの大規模な事業の実施が控えているため、学校体育館の空調設備設置の実施時期は未定である。

## 地区センター等での トイレ洋式化の推進を

**Q** 現在、帷子地区センターの一階女性トイレでは洋式便器は1基で、和式が3基という状況で、洋式便器が少なすぎる。他の公共施設において

も男性トイレ、女性トイレともに洋式便器が少なく、高齢者は困っている。地区センター、福祉施設等の公共施設の洋便器数を増やせないか。

**A** トイレ洋式化の必要性は高まっているが、現在は学校施設のトイレ洋式化を優先して整備している。地区センターのトイレ改修は学校トイレの改修が終了してからの対応となる見込みである。



早く洋式化して欲しい  
可児川苑の屋外トイレ

## 高齢者孤立防止事業の 実施状況や課題は



たぐち 豊和

**Q** 令和4年度は施設入所者、

介護認定がある人を除いた市内の80歳の人を対象に自宅訪問したとのことだが事業内容に変更はあったか。

**A** 令和5年度はこれまでの事業を検証した結果、健診・医療・介護データを活用して医療や地域との繋がりのない可能性がある75歳以上の人を抽出し、訪問対象者とする見直しを行った。訪問により支援が必要と判明した場合は、本人の意向を確認し、必要な支援につなげていく。

代間の縦の繋がりは財産になると考えるが、孤立防止、見守り活動における課題は。

**A** 民生委員・児童委員による訪問やボランティア、協力事業者による生活支援、安否確認など様々な形で行っている。見守り対象者の増加により活動継続のためのマンパワー不足が予測されるため、地域住民同士の繋がりをより強めていくことも必要である。今後も各機関等で連携し、トラブル発生の際には早期に対応できるように努めていく。

### 見守り支援活動の 課題はあるか

**Q** 孤立は特別なことではない。安心して暮らし続けるために、地域の横の繋がりが世



とても楽しい高齢者サロン  
(広報かに11月号)

## 無償化猶予期間 終了への対応は



たかぎ 将延

**Q** 令和6年9月末の幼児教

育・保育の無償化猶予期間終了に伴い、一部認可外保育施設が無償化対象施設から外れる可能性がある。その対応は。

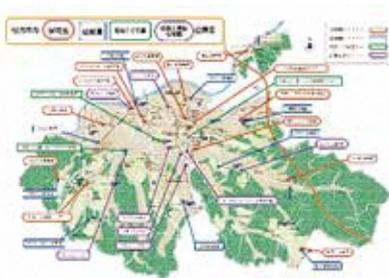
**A** 無償化対象から外れる可能性のある4つの認可外保育施設及び利用児童73人の保護者に有償化周知と転園等の意向調査を実施した。保育所の空き状況等からも人数的には対応可能と考える。指導基準を満たしていない4施設に対しては、適合に向けた取り組み状況の把握に努めていく。

**Q** かわまちづくり計画において設置施設等が一部変更となるが、観光グランドデザインで示されていた企画は実施できるか。

**A** 計画で示していたサイクリング等の実施予定はないが、子どもを対象とした「木曾川こどもひろば」等を新たに開催した。広域連携も美濃加茂市のみならず、県や犬山市、各務原市、坂祝町を含む木曾川中流域観光振興協議会で、より広いエリアで展開している。

### 木曾川左岸癒やしの 空間の今後は

令和6年4月からの認可保育所の入園申込方法等の案内も行っており、関係者には十分理解されていると考える。



市内保育園等の位置図

# 本市の不登校対策へのさらなる取組みは

**Q** 令和5年度施政方針にある「不登校支援検討委員会」の取組み内容は。

**A** 令和5年6月から9月にかけて4回開催された検討委員会では、不登校に関する現状や課題、必要な取組みについて協議・検討した。第3の居場所としての公共施設の活用、人材育成のための研修、啓発の実施、通所手段の確保や費用の助成、スマイリンググループの拡充といった意見をいただいた。教育委員会とも情報共有しながら実施可能な施策について、現在検討している。

## 家庭・学校以外の第3の居場所作りが重要

**Q** フリースクールとの連携や第3の居場所作りへの本市

の取組みは。

**A** 学校、教育委員会、フリースクールが連携することで、学校でも家庭でも、子どもを認め励ますことができている。第3の居場所としてスマイリンググループの拡充を計画しており、子ども本人が居場所を選択できるようにしていく。教育委員会としては、多様な子どもへのニーズに応えながら、さらにほっとできる居場所作りを推進していく。



さきこう 酒向 さやか



市の不登校対策リーフレット

# 利用しやすい公共交通のため計画見直しを

**Q** 「可児市地域公共交通網形成計画」の中間評価の進捗状況と今後の予定は。

**A** 令和5年9月に市民向けアンケートを、10月に利用者アンケートを実施し、結果の集計は12月末を目途としている。今後、いただいた意見などを参考に令和6年2月頃に市地域公共交通協議会に諮り、3月末を目途に、必要があれば計画の見直しを行う予定。

## 満足できる公共交通のための目標値の見直しを

**Q** 本計画の中で公共交通総合満足度の目標値を、「現状値(17%)より増加」としているが、中間評価でこれらの目標値を見直す考えはあるか。

**A** 現状値は平成29年度の本

計画の策定に伴う基礎調査の数値であり、目標値は主に国土交通省が作成した「地域公共交通計画等の作成と運用の手引き」に基づき算出している。本計画の数値は基本となる平成29年度の現状値に対する令和8年度の目標値を表すものであるため、計画の期間中に各数値を改めることはない。



まえかわ いっぺい 前川



電話で予約バスの利用方法

## 市長部局の 不登校対策の取組みは



のろ かずひさ  
の野呂 和久

**Q** 不登校の子どもを支援していくうえで、その保護者を支援していくことは重要である。本市の具体的な取組みは。

**A** 市民団体のメンバー等で組織する不登校支援検討委員会を立ち上げ、支援について協議、検討し、令和5年9月に子育て支援課内に「不登校支援室」を開設した。この支援室では、社会福祉士等の職員が不登校の悩みを抱える保護者の相談に当たっている。

また、相談内容に応じ、スマイリングルーム等の支援機関や保護者会等の支援団体の情報提供等も行っている。

スペシャルサポートルーム  
設置の考えは



不登校支援室が設置されたマーン

**Q** 文部科学省が令和5年3月にまとめた不登校対策には、学校内で落ち着いて過ごせる空間の整備が盛り込まれている。校内教育支援センター（スペシャルサポートルーム）設置の考えは。

**A** 本市には現段階として校内教育支援センターは設置されていない。教育委員会として令和6年度の市内1校以上の設置を目指し、県に人件費の一部負担を要望していく。

## 地域経済の資金循環促進と 市民の苦境打開を



いとう けんじ  
伊藤 健二

**Q** 新型コロナ対策事業者向けゼロゼロ融資と生活福祉資金の特例が終了し、市民の生活苦境があらわになり、物価と燃料電気代の高騰が追打ちをかける。小口融資制度等、各種支援の本市での利用状況は。

**A** 市小口融資はコロナ禍前の10年平均で年間十数件、多くは1件あたり500万円以下である。コロナ禍では借入条件の良いゼロゼロ融資の影響で、利用が一旦落ち込んだが、令和4年度は22件と回復した。

ゼロゼロ融資は把握可能な民間金融機関の集計で、826件、約141億円で県全体の約4%を占める。県社会福祉協議会が実施した緊急小口資金は貸付件数1853件、貸付金総額約3億6300万円、

総合支援資金は924件、約3億5000万円であった。

### 本市独自の給付型資金支援を

**Q** 困窮事情に見合う対策が必要だ。返済免除事例も増える中、給付型資金支援の対象世帯の拡大が必要ではないか。

**A** これまでも国の交付金をもとに子育て世帯や住民税非課税世帯等に支援しており、今後も必要な支援を行う。現時点で市が単独で給付金を支給することは考えていない。



市小口融資制度のパンフレット

## 高齢者のフレイル予防への取り組みは



いたず ひろゆき  
板津 博之

**Q** 令和5年4月から「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」についての取り組みを開始したが、この事業の目的と目指す効果は。

**A** 高齢者が住みなれた地域で自立した生活ができる期間を延伸し、生活の維持向上を図ることが目的である。よって、高齢者一人一人の状況把握に努め、必要な人に必要なサービスが届くよう、庁内関係部局が連携し、地域づくりの視点で地域の医療・福祉サービス事業者等との連携体制を構築し、高齢者保健事業の効果的かつ効率的な実施を図っていく。

事業推進における  
データ活用について

**Q** 後期高齢者質問票のデータをどう活用しているか。

**A** まちかど運動教室や高齢者サロン等で生活や身体状況について質問票に記入してもらい、内容に応じてその場でフレイル予防について説明し、日頃の生活習慣を振り返るきっかけづくりに活用している。令和5年度に得られたデータを活用し、6年度からは口腔フレイル予防の取り組みを開始する予定である。



まちかど運動教室  
(羽生ヶ丘公民館)

## 音声コードを活用し障がい者へ情報提供を



やまだ よしひろ  
山田 喜弘

**Q** 本市からの通知文書に音声コードの活用を促進すべきではないか。

**A** 障がいのある方への情報提供に音声コードや進化している情報機器を活用していくことについては、市内の視覚障がいがある方などのニーズ等を踏まえ、調査研究を進めていく。その状況により市の通知文書への活用などの方向性を考えていく。

### 「やさしい日本語」の活用を

**Q** 本市ホームページ及びSNSでも「やさしい日本語」での情報発信に取り組んではどうか。

**A** 平仮名をつけ、音声で読み上げるなどの機能は既に対応している。自動変換サービ

スは誤変換などもあり、全ての業務に経費をかけてシステム導入することは、現時点では時期尚早と考える。

**Q** 職員・企業・市民が活用できる「やさしい日本語」のガイドブックが必要ではないか。

**A** 災害時だけでなく、平常時においても、外国籍市民等への情報発信ツールとして、とても有効だと考える。まずは手引を作成し、「やさしい日本語」の普及に努めていく。



音声コードがついた  
国のねんきん定期便

# 公共施設に設備投資を



まつお かずき  
松尾 和樹

**Q** 公共施設のトイレ洋式化や体育館に空調設備を設置する考えはあるか。

**A** 地区センターは子どもから高齢者まで、安全で使いやすい施設を目指している。トイレ洋式化については、現在学校のトイレ洋式化率100%達成を目指して優先的に進めているため、これが完了次第、地区センターのトイレ洋式化を進めていく。地区センター体育室への空調設備の設置は大規模改修工事が必要になること、ランニングコストも非常に大きくなることから現時点では考えていない。

小中学校の体育館への空調設備の設置についても、桜ヶ丘小学校校長寿命化改良事業や学校トイレ洋式化事業な

ど大規模な事業の実施が控えているため、現状では取りかかることは困難である。

## 公園に屋根を設置し雨や熱中症対策を

**Q** 既存の公園に屋根を設置する考えはあるか。

**A** 屋根の柱などの影響により既存遊具との離隔の確保ができない等安全上の問題もあるため、考えていない。新規に公園を計画する場合には検討材料の一つとしてとらえた



日差し・雨を防げる屋根有の公園(富加町)

## 議会活動を見て・知って

可児市議会では、議会活動を知ってもらうため、ケーブルテレビ可児の番組や議会ホームページ、YouTube、インスタグラム等でも議会活動の情報を発信しています。

どんな活動をしているか、ぜひ見て・知ってください♪

議会ホームページで議会改革のあゆみや活動内容を見てみてね！



議員が投稿！  
読み取ってぜひ  
フォローしてね



## 表紙の写真、イラスト、 絵画を大募集！

～あなたの作品で素敵な表紙に～

「議会のトビラ」の表紙に掲載する「写真・イラスト・絵画」を随時、大募集！  
皆さまの作品をお待ちしています。

- テーマ 可児市の魅力
- 応募資格 可児市に在住または通学・通勤している方
- 応募方法 Eメール、郵送、持参
- 必要事項 氏名、住所、電話番号、作品名
- 応募・問合せ先

〒509-0292 可児市広見一丁目1番地  
市議会事務局 0574-62-1111  
gikai-dayori@city.kani.lg.jp  
※詳しくは議会ホームページを  
ご覧ください。 ⇒



# チョット おじゃまします

今回は、広報部会副部会長の富田議員と部会員の松尾議員、酒向議員が、令和5年10月からコミュニティスクールを立ち上げた兼山小学校におじゃまして、コミュニティスクール会長の藤掛誠一郎さんと渡邊正博校長先生にお話を伺いました。※文中で広報部会員は（広）、藤掛さんは（藤）、渡邊先生は（渡）としています。

広：兼山小学校のコミュニティスクール※1として目指していることは何ですか。

藤：兼山は、兼山で生まれ育った人が非常に多くいる地域で、学校の先生も地域の大人も、子どもがいけないことをしたら叱ってくれる、そういう関係性があったんですね。でも今は、コロナ禍の問題もあってその距離が離れてしまったように感じるので、コミュニティスクールを通して、もう一度子どもと地域の人との色々なつながりをつくっていききたいと思っています。

広：1回目の会議ではどんなことが話し合われましたか。



藤掛さん（左）と渡邊校長先生（右）



ワイワイ交流会で地域の人と楽しく遊んだよ

渡：兼山小学校の子どもたちの良さと課題について、グループごとに整理しました。その課題に対してそれぞれの立場で何ができるかをこれから考えていきます。

藤：子どもたちの主体性をいかに育てていくか、地域の人がその機会をどう与えていけるかが重要だと思っています。学校から「こんなことがしたいから地域もっと助けてよ」と頼られるぐらいの組織になっていけたらと思っています。

渡：皆さん分け隔てなく接してくれるので、ありがたいです。また、兼山小学校は小規模特認校※2でもあるので兼山以外の子にも、この学校に来てもらえたらうれしいですね。

※1コミュニティスクールとは、学校と保護者、地域住民らが学校運営に深くかわかり、協働して子どもたちの成長を支える仕組みです。

※2小規模特認校制度とは、小規模校の特色を生かした教育をしている学校に、特例としてどの小学校区からでも通学できる制度です。

## 令和6年第1回定例会のお知らせ

### 2月

- 27日 開会日（議案説明）
- 27日、28日 予算決算委員会

### 3月

- 6日、7日 一般質問・議案質疑
- 11日 予算決算委員会・総務企画委員会
- 12日 予算決算委員会・建設市民委員会
- 13日 予算決算委員会・教育福祉委員会
- 14日 予算決算委員会
- 22日 閉会日（委員長報告・討論・採決）

※会議は午前9時開会の予定です。  
※日程は、都合により変更する場合があります。

**表紙の** 今回の表紙は、新可児駅と御嵩駅の区間を走る電車の写真です。作品名のとおり、思わず「いってらっしゃい」と手を振りたくなりますね。

### 福井さんのコメント

「あかでん」の名前で親しまれている、名鉄広見線の電車です。のどかな景色に映える赤が、とても素敵です!」

表紙の写真やイラストを募集中! 詳しくは 可児市議会のホームページへ。

